

完成！！

埼玉県草加保健所管内 草加市・八潮市・三郷市・吉川市
活動指針ができました！！ 気持ちを新たに保健活動に取り組みます。

策定までの主な経過

年月日	内 容	出 席 者				
		委員	担当者	ワーキング	学識経験者	
28年	7月15日		○			
	8月15日		○		○	
	8月22日		○		○	
	8月22日	保健所管内保健(師)活動指針策定委員会	○	○		○
	8月22日	草加保健所管内4市合同研修会	○	○	○	○
	9月13日	保健(師)活動指針ワーキンググループ連絡会①			○	○
	10月5日	保健(師)活動指針担当者会議④		○		○
	11月8日	保健(師)活動指針ワーキンググループ連絡会②			○	
	11月24日	保健(師)活動指針担当者会議⑤		○		
29年	1月25日		○		○	
	3月16日		○		○	
	3月27日	保健所管内保健(師)活動指針策定委員会	○	○		○

草加保健所管内保健師活動指針策定委員

活動指針の策定に向けての方向性検討・策定の承認等

所 属	職 名	氏 名
草加市	健康づくり課長(兼)保健センター所長	平木 勇二
八潮市	健康増進課長	大出 久美子
三郷市	市民生活部参事兼健康推進課長	森 里美
吉川市	健康増進課長	小林 以津己
草加保健所	所長	田邊 博義
人間総合科学大学	保健医療学部看護学科 教授	伊藤 景一

保健(師)活動指針担当者会議

管内統括的立場にある保健師が集まり、検討協議を重ねました。

学識経験者
人間総合科学大学 伊藤教授
からの助言は貴重でした。



会議の他、メールや電話での情報交換も頻回に行われました。

毎回、次回までの達成目標を参加者全員で確認し、各市のワーキングに反映します。

策定方法・ワーキンググループの進行・研修の企画等

草加保健所管内 4 市合同研修会

「住民のための効果的な保健師活動を展開するためには」
講師 埼玉県熊谷保健所 副所長 加藤静子氏

「地域における保健師活動に関する指針」
策定の経緯、全国及び埼玉県内の策定の状況、また、公衆衛生活動の中で保健師活動の意義等について講師から話がありました。
管内各市での策定に向けて、意思統一を図る機会となりました。

当日は、台風直撃！！でしたが、管内25名の保健師・関係者が参加しました。



「思い」を確認し合いました。

保健(師)活動指針ワーキンググループ連絡会

母子・精神・健康増進・高齢者・感染症予防の5つの分野ごとに4市それぞれが作業・執筆し、その後、5分野のリーダーが出席し検討協議しました。



その後、目指すべき方向を検討

地区診断を頑張りました！！

草加市

活動指針を策定するにあたり、保健師の横断的会議を初めて開催し、6課に分散配置している保健師が集まり、領域ごとの課題や方向性を共有することが出来ました。
草加保健所をはじめ、3市の後押しがあったからこそ、草加市オリジナルが策定できたと思います。

八潮市

日頃の業務に追われ、必要と感じながら十分に取り組むことが出来なかった「地区診断」を行うことができ、改めて課題や方向性を確認できました。
また、指針の策定を通して、保健師全員で課題や職に対する思いを共有することができたことも収穫！でした。
これからもこの思いを忘れずに、オール YASHIO で日々の業務に取り組んでいきたいです。

保健(師)活動指針策定して

自分たちの保健活動の振り返りができ、同じ方向を向いて頑張る！という意志統一ができたことが収穫です。保健所の支援もいただき、4市合同での策定は、井の中の蛙からの脱却！目から鱗のこともたくさんありました。多くの情報が得られ、連携を図れたことは、
今もこれからも大きな財産です。

策定する過程で、改めて健康実態を丁寧に見たり、保健師・栄養士で職能について話し合う機会を設けられたことが有意義でした。
今後、指針を基に、住民さんや関係者とも、吉川の健康について話せる場を作りたいと思います。

三郷市

吉川市

★★管内の保健師全員が保健(師)活動指針策定に参加しました★★